

科目名	特別研究Ⅱ	英語科目名	Special Research WorkⅡ
開講年度・学期	平成 26 年度・通年	対象学科・専攻・学年	専攻科物質工学専攻 2 年
授業形態	実験・実習	必修 or 選択	必修
単位数	11 単位	単位種類	物質工学専攻2年前期5単位、後期6単位 学修単位45h
担当教員	全教員	居室（もしくは所属）	電気物質棟3,4F・物質工学科実験棟・専攻科棟4F
電話		E-mail	
授業の到達目標	授業達成目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育到達目標 (JABEE)	JABEE 基準
1. 自分で文献調査や資料収集・調査ができる。	②	B	g
2. 実験記録を正確に採れるようになる。	②	E	d-3
3. 自分が行っている研究の計画を立てられるようになる。	②	E	d-3
4. 研究結果を論文としてまとめることができる。	②	E	f
5. 研究結果を学内の発表会で発表できる	②	E	f
6. 研究成果を学会等の学外での発表会で発表できる。	②	E	f
各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法			
1. 研究に関連して調査した文献や資料の内容で評価する。			
2. 研究の実施記録で評価する。			
3. 指導教員とのディスカッションを通じて評価する。			
4. 提出される論文報告書の内容で評価する。			
5. 研究結果の学内における発表で評価する。			
6. 研究成果の学外における発表で評価する。			
評価方法			
指導教員により自主性、習熟度、計画性、論文内容の項目で評価を行う。また、2 年次年度末の特別研究発表会で研究発表を行わせ、目的、方法、結果、考察の項目において複数の教員で総合的に評価し、これらの集計により 60%以上の成績で 11 単位（前期 5 単位、後期 6 単位）を認定する。			
授業内容			
指導教員のもとで選定した特定分野やテーマに関する研究を行い、研究発表および研究成果報告書の作成を行う。			
キーワード	研究		
教科書	特になし		
参考書			
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目		各研究室の専門分野科目	
現学年の関連科目		各研究室の専門分野科目	
次年度以降の関連科目		各研究室の専門分野科目	
連絡事項			
＊本シラバスは平成26年度専攻科入学者から適用される。			
1. 研究テーマに対する目的を十分に理解し、関連文献の資料調査、目的達成のための具体的な方法や手段を自ら考え、自主的、計画的に研究を遂行して結論を導き、研究結果の口頭発表および報告書作成を通じて、技術的課題や問題解決の方法を身につけて欲しい。			
2. 単位および出席時間数は下記の通り。			
・1単位分は45時間の研究に相当する。			
・2年生の出席時間は（前期 5 時間＝225 時間、後期 6 時間＝270 時間）で合計 495 時間である。			
シラバス作成年月日	平成 26 年 7 月 30 日		

